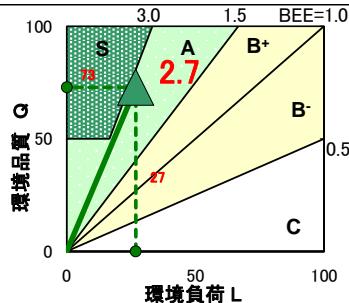
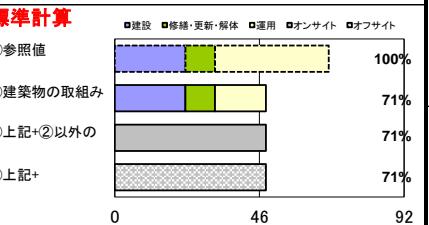
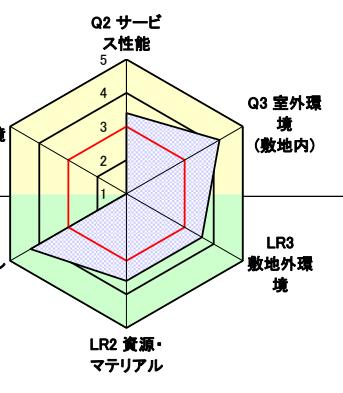
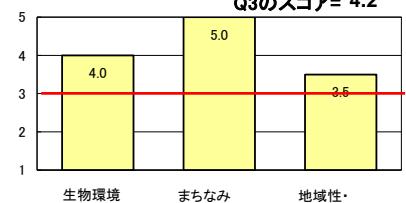
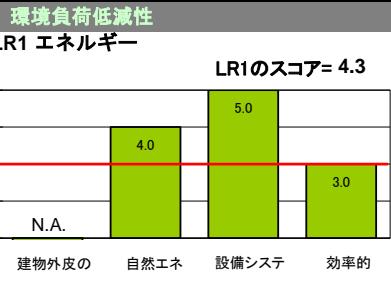
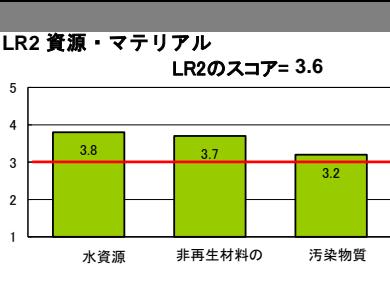
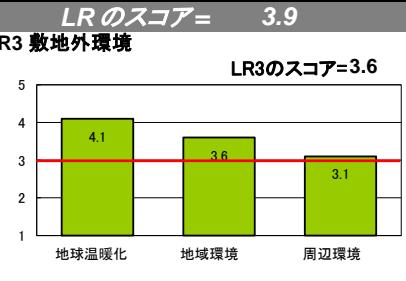


CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

評価結果

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	南工場	階数	地上7F、地下2F
建設地	広島県広島市南区東雲三丁目2026-1, 2026-3, 2027, 2028	構造	RC造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	600 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年9月 予定	評価の実施日	2024年6月26日
敷地面積	10,391 m ²	作成者	五洋建設株式会社 本社一級建築士事務所
建築面積	7,229 m ²	確認日	2024年6月28日
延床面積	18,627 m ²	確認者	五洋建設株式会社 本社一級建築士事務所
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	
BEE = 2.7		30%: ★★★☆☆ 60%: ★★★☆☆ 80%: ★★★☆☆ 100%: ★☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆	
S: ★★★★★ A: ★★★★☆ B+: ★★★★ B-: ★★★ C: ★		 このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO ₂ 排出量の目安で示したものです	
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)		2-4 中項目の評価(バーチャート)	
Q 環境品質	Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
Q1のスコア= 0.0	Q2のスコア= 3.4	Q3のスコア= 3.9	Q のスコア= 3.9
			
LR 環境負荷低減性	LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LRのスコア= 3.9	LR1のスコア= 4.3	LR2のスコア= 3.6	LR3のスコア= 3.6
			
3 広島市の重点項目	重点項目の総平均スコア = 3.8		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 4.1	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 3.6	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.2	
設計の計画上段階に配慮した事項 // BEIm=0.45 // ・自動水栓などに加えて省水型機器などを、過半以上の給水設備に採用している。 ・躯体と土材が容易に分別可能な構造としている。また、OAアプローチを使用することにより、部材の再利用可能性向上へ取り組んでいる。 / LCCO ₂ 排出率: 71%	設計の計画上段階に配慮した事項 ・オープンスペースである植栽を配した遊歩道及び屋上緑化部分を設けている。 / 条例で定められている以上の駐車場台数を確保 ・荷捌き用車両(ごみ搬入車両)の駐車スペースを確保 ・場内導入路の形状への配慮	設計の計画上段階に配慮した事項 ・耐用年数の長い内装仕上げ、ダクト、空調・給排水配管を使用している。 / 電気配線及び通信配線は配管配線等であり、構造材や仕上げ材を痛めることなく更新・修繕ができる。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフケーブルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフケーブルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される